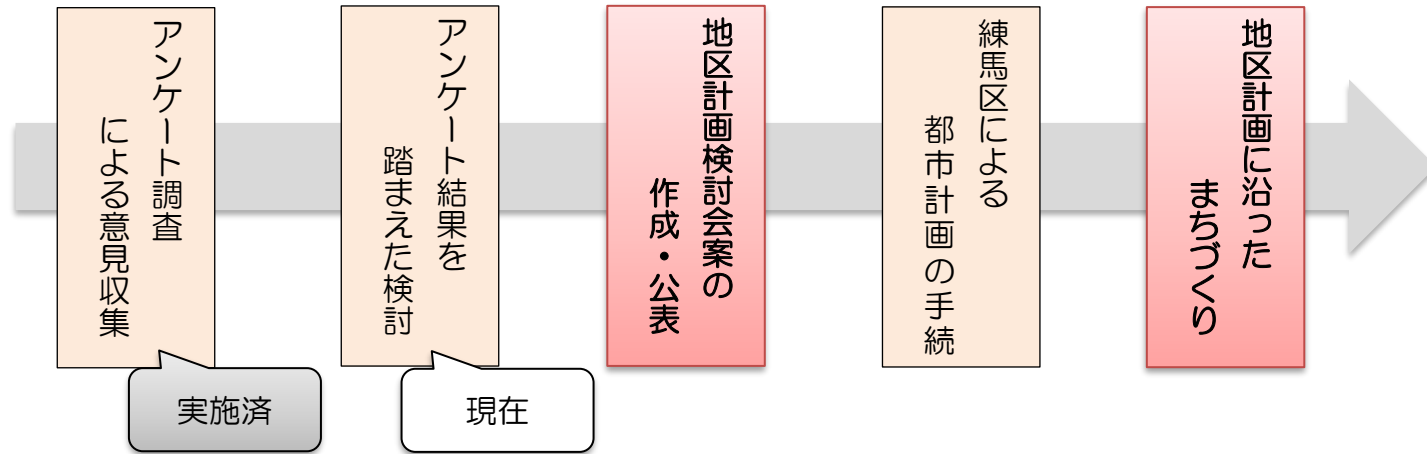


● 今後の進め方について

今回のアンケート結果をもとに、検討会で話し合いを進めていきます。地区計画検討会案がまとまった段階で公表し、住民の皆様から改めてご意見を頂戴します。その後、練馬区が地区計画（素案）を作成し、都市計画の手続きを経て、地区計画に沿ったまちづくりが始まります。



羽沢・桜台地区 まちづくりルールの策定に向けたアンケート調査

放射36号線の沿道地域のまちづくりルールを検討しています！

●地区計画検討会がスタートしました！

練馬区では、「東京都市計画道路幹線街路放射第35号線および第36号線」(以下「放射36号線」)の整備に伴い、沿道のまちづくりの検討を行っています。令和2年9月には、まちづくりの方針を示す「地区計画」を作成しました。今後は、掲げた方針を実現させるべく、まちづくりルール(地区計画)の検討を進めています。

この際、皆様ご自身の力で実現される地区計画案を、9月30日までに1回ご意見を頂戴し、(各戸)は9月30日までに、アンケート結果を参考に、まちづくりルールの策定に向けて検討を進めてまいります。

まちづくりルールについて皆さまのご意見をお聞かせください！

★★ ご回答にあたってのお願い ★★

- 本アンケート調査は、本地区の将来のまちの姿や一体的なまちづくりの方針等について検討を進めていくため、皆さまのご意見を伺いするものです。
- 主観のみを同封の封筒に入れてご返送ください。【切手不要】
- 締め切り：令和2年9月30日(水)

※お問い合わせ先は、練馬区都市整備部まちづくり課(練馬区東部地域まちづくり課)で電話または窓口(9時～17時)での受付となります。目的以外での使用は致しません。

★インターネットによる電子回答のご利用も可能です。

- 下記QRコードより、ご回答ください。

回答締め切り
令和2年9月30日(水)23:59まで

※一人様1回答

今回のアンケートでお配りした調査票(左)は、練馬区ホームページの『放射36号線まちづくり』に掲載しています。検討会の開催状況ほかまちづくりの進捗等も随時更新しておりますので、QRコードもしくは検索からご覧ください。

練馬区 放射36号線 まちづくり

ぜひ一度、
ご覧ください！

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました

【お問い合わせ】練馬区 都市整備部 東部地域まちづくり課 (担当：福山、中西、麻生)

【住所】〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6-12-1
 【電話】03-5984-1594 【FAX】03-5984-1226
 【E-mail】TOUBU05@city.nerima.tokyo.jp

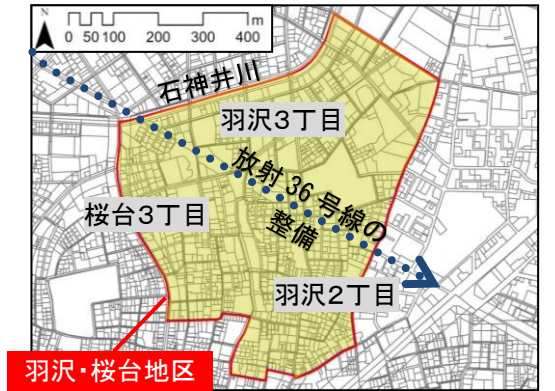
「羽沢・桜台地区のまちづくりルール策定に向けたアンケート」の調査結果をお知らせします。

令和3年3月

● 調査の概要

練馬区では、「東京都市計画道路幹線街路放射第35号線および第36号線」(以下「放射36号線」)の整備にあわせて、令和2年度に設置した放射36号線羽沢・桜台地区地区計画検討会(以下「検討会」)のもと、沿道のまちづくりの検討を行っています。

地区計画の検討の参考とするため、令和2年9月に実施したアンケートを実施しました。本お知らせはその調査結果(概要)をご報告するものです。



①調査の期間

令和2年9月3日(木)～9月30日(水)

②回収の結果

地区内配布数：2,888通 地区外郵送数：265通 (合計：3,153通)
 全回収数：648件(回収率20.6%)、うち郵送：454件/電子回答：194件

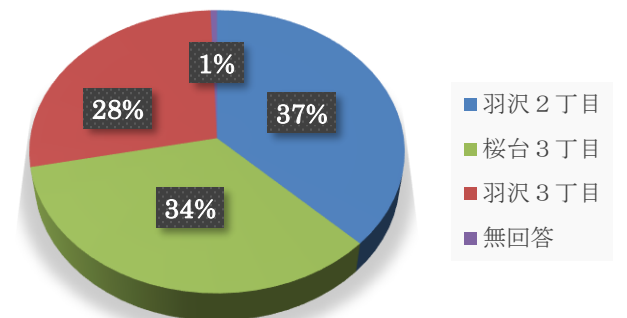
● 回答者(648件)の内訳

お住まいまたは権利をお持ちの町丁目は、各エリアで大きな偏りなく回答があった。

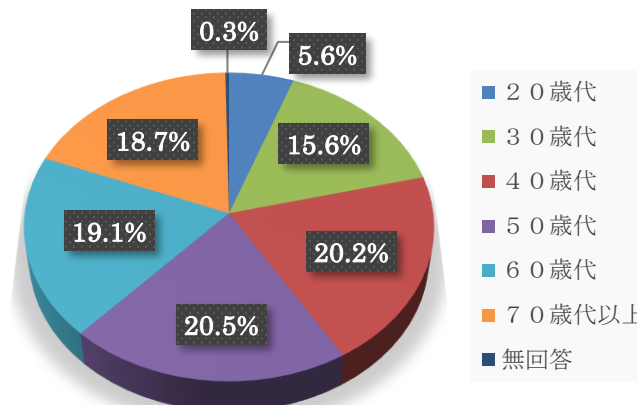
年齢は、50歳代が20.5%と最も多く、次いで40歳代が20.2%、60歳代19.1%と各年齢層で大きな偏りがなく回答があった。

お住まいの住宅形式は、一戸建ての持家が43.2%と最も多く、次いで民間アパート・賃貸マンションが29.0%、分譲マンション(持家)が23.9%となった。

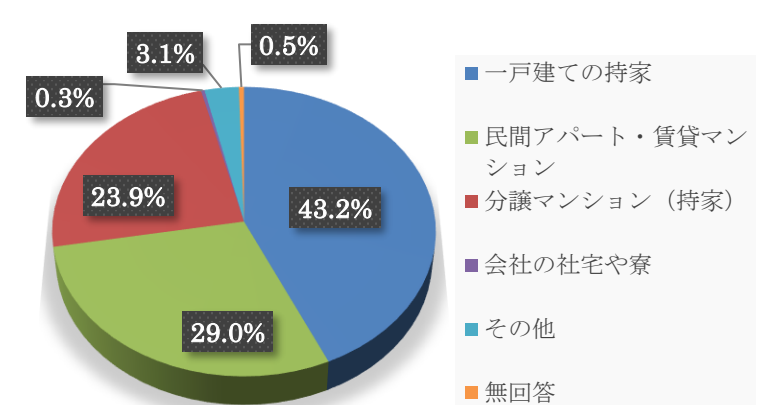
お住まいまたは権利をお持ちの町丁目



年齢

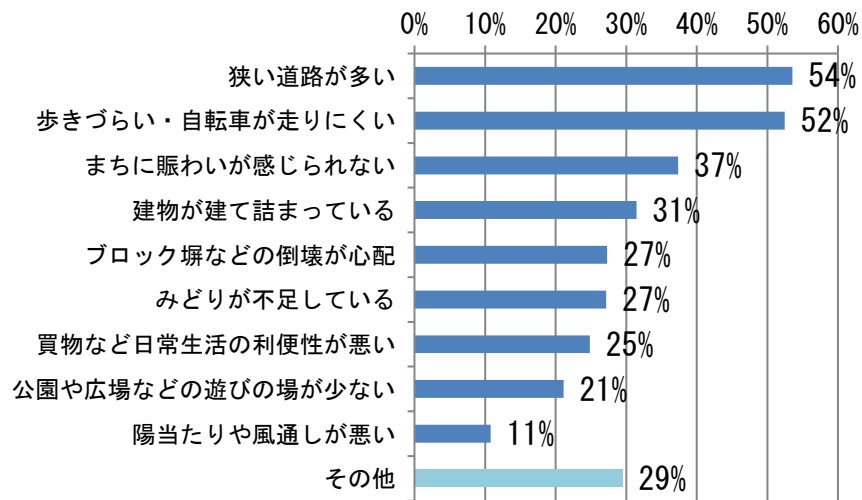


お住まいの住宅形式



● アンケートの結果

● 問1. 日頃まちの課題だと感じていること(複数回答)



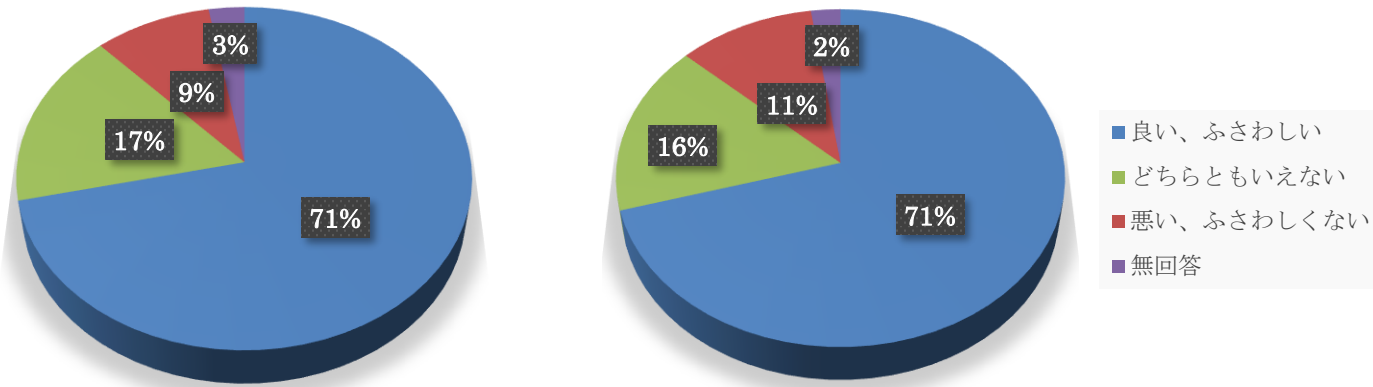
●寄せられた主なご意見
(道路について)
・狭いうえに交通量が多く、危険を感じている。
(賑わいについて)
・外食できるような店舗が少なく寂しい。
・まちに活気がほしい。
(建て詰まりについて)
・できるだけ敷地を広くとった住宅地になってほしい。
(公園や緑について)
・安心して遊べる公園が必要だ。

「狭い道路が多い」が54%、「歩きづらい・自転車が走りにくい」が52%と特に多く、次いで「まちに賑わいが感じられない」が37%という結果となった。

● 問2. 放射36号線沿道の街並み

【賑わいのある街を形成】住宅だけでなく、日常の買い物に便利な店舗等もある街並みを目指す。

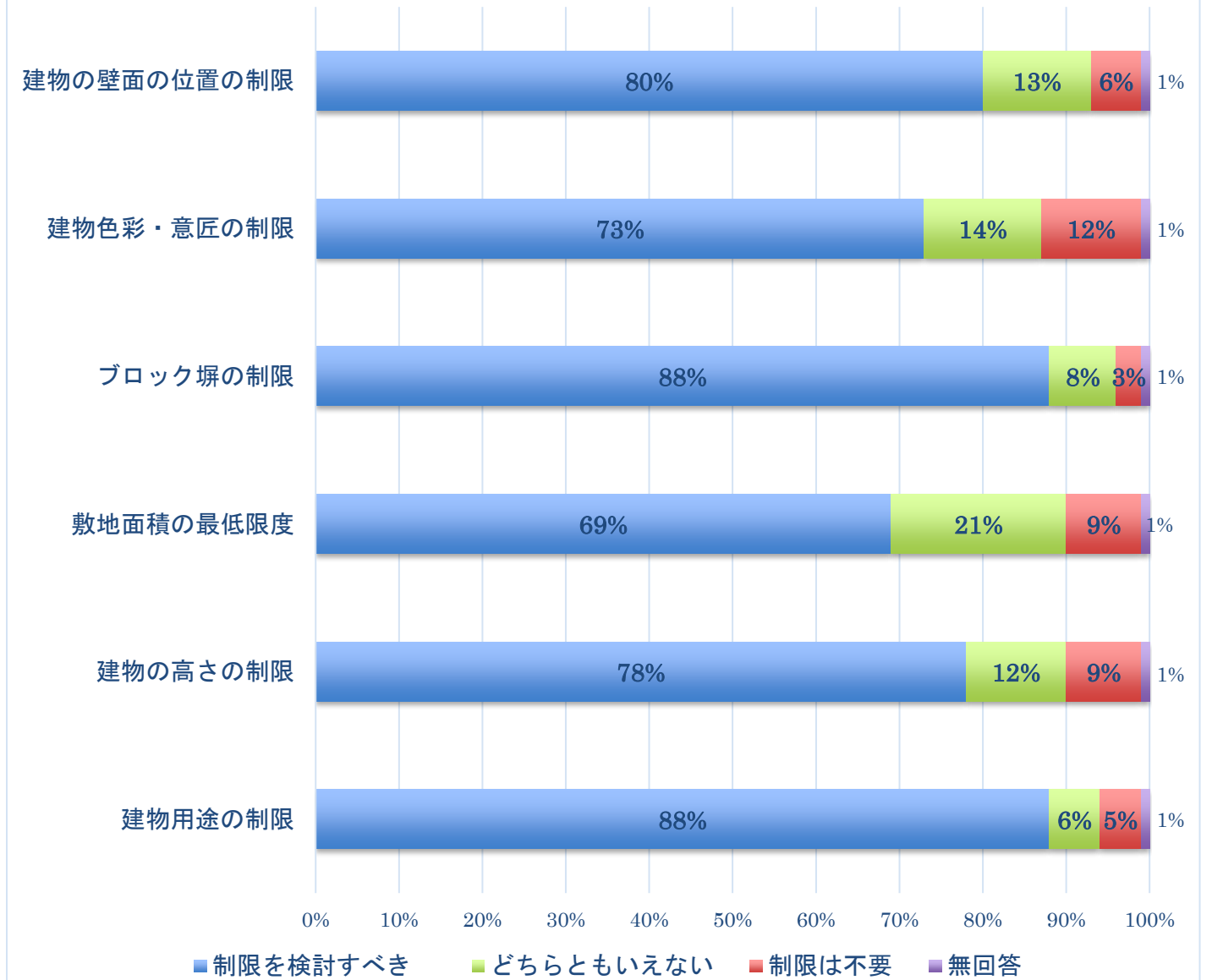
【燃え広がらない街を形成】防火性の高い建物が立ち並ぶ街並みを目指す。



【賑わいのある街を形成】・【燃え広がらない街の形成】の両方とも、約7割の方から「良い、ふさわしい」との回答をいただきました。

●寄せられた主なご意見
・カフェや飲食店等、人々の暮らしを豊かにする通りになってほしい。
・街ににぎわいは必要だが、安心して静かに暮らせる環境も大切にしてほしい。
・街のシンボルとなるような商業施設がほしい。
・買い物の便利な街並みを期待する。
・燃え広がらない街を形成することは重要だが、同時に安らぎを感じられる道路にしてほしい。
・安全面・騒音面に気を付けつつ、地震や災害への配慮が必要だと思う。

● 問3. 地区計画で定められるルールについて



すべての項目について、おおよそ7割以上の方から検討すべきとの回答をいただきました。ただし、地権者に影響を及ぼすことから、制限の検討においては地区の状況等を考慮しながら慎重に行いたいと考えています。

●寄せられた主なご意見
(まち全体に関して)
・閑静でみどり豊かな住みよい街であり続けてほしい。
・地区内に小中学校があるので、子供の教育に相応しくない施設は不要。
・陽当たりや風通しの良い住環境を維持してほしい。
・住民が安心して過ごせるような防犯・災害対策をしっかり整備してほしい。
・商業施設の誘致や分譲マンションの建設等による『人』の増加が必要ではないか。
(道路整備について)
・安全性を第一に道路整備を進めてほしい。
(氷川台駅周辺について)
・周辺の駅と比べ、商業施設や飲食店が少なく、買い物も不便である。